

騎兵隊 (1959)

THE HORSE SOLDIERS

メディア 映画

ジャンル 西部劇 アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 119分

初公開日 1959/09/19

公開情報 U A

【解説】

南北戦争さなか、劣勢にあった北軍は巻き返しを図ろうと、マーロウ大佐（ウェイン）を指揮官に任命。重要拠点ピックスパーク奪取に、敵補給基地ニュートン駅を叩く作戦に出た。敵の裏をかき、少数精鋭で前線の背後から潜入する計画である。軍医ケンドール少佐（ホールデン）も同行したが、医師の誤診で妻を亡くしている大佐は彼を邪険にする。一行は途中、両親を早くに亡くした南部美人ハンナが一人守る屋敷を接收。表面にこやかに迎えながらも誇り高い彼女は、彼らの会議をストーヴの煙管を利用し盗聴。勤のいい少佐がこれを見つけ、大佐は仕方なく黒人召使ルーキーと共に彼女も連れて行くことにする。この、とても従順とは言えないハンナの抵抗のエピソードが微笑ましい。鉄火肌のサザン・ベル（南部女）をタワーズが好ましく演じる。予想外に駅が簡単に陥落し、訝しがっていると、敵は彼らの動きを察知しており、突如奇襲をかけてくる。結局は彼らの勝利に終わるのだが、この戦闘で両軍とも多くの負傷者を出し、少佐はその治療のため、未だ敵陣のこの地に、看護婦を務めるハンナと共に居残るのだった。クライマックスの激戦の他は至ってのんびりした展開の作品で、追いつめられた南軍が幼年学校の生徒（おたふく風邪で二名欠席！）まで駆り出し、さすがにこれを相手にするわけにはいかないと撤退となる場面は、フォード流の誇張されたユーモアが心地よい。

【クレジット】

監督	ジョン・フォード	John Ford	
製作	ジョン・リー・メイヒン	John Lee Mahin	
	マーティン・ラッキン	Martin Rackin	
原作	ハロルド・シンクレア	Harold Sinclair	
脚本	ジョン・リー・メイヒン	John Lee Mahin	
	マーティン・ラッキン	Martin Rackin	
撮影	ウィリアム・クローシア	William Clothier	
編集	ジャック・マーレイ	Jack Murray	
音楽	デヴィッド・バトルフ	David Buttolph	
出演	ジョン・ウェイン	John Wayne	ジョン・マーロー大佐
	ウィリアム・ホールデン	William Holden	ヘンリー・ケンドール少佐
	コンスタンス・タワーズ	Constance Towers	ハンナ・ハンター
	アルシア・ギブソン	Althea Gibson	ルーキー
	ジャドソン・プラット	Judson Pratt	カービー曹長
	フート・ギブソン	Hoot Gibson	ブラウン軍曹
	ケン・カーティス	Ken Curtis	ウィルキー
	ウィリス・ボーシェイ	Willis Bouchey	フィル・セコード大佐
	デンヴァー・パイル	Denver Pyle	ジャッキー・ジョー

ストローザー・マーティン	Strother Martin	ヴァージル
ビング・ラッセル	Bing Russell	ダンカー
ハンク・ウォーデン	Hank Worden	ディーコン・クランプ
アンナ・リー	Anna Lee	ビュフォード夫人
ラッセル・シンプソン	Russell Simpson	グッドボディ保安官
O・Z・ホワイトヘッド	O.Z. Whitehead	ホッピー・ホプキンス
ベイジル・ルイスデール	Basil Ruysdael	
カールトン・ヤング	Carlton Young	